

五省会ニュース

ご せい かい

NO.161

医療法人財団五省会
 医療法人 西能病院
 西能みなみ病院
 介護老人保健施設 みどり苑
 発行人 西能 祐



辻回し

撮影 織田博史

曳山の魅力

何年前か、大津絵の取材で大津駅に降り立つと、ちょうど駅前の大通りを数基の曳山が巡行していた。京都の祇園祭を彷彿とさせる絢爛豪華な曳山に魅了され、たくさんのお見物客に混じってついていった。曳山の屋台には、中国の故事や能、狂言に題材を取ったからくり人形が置かれ、町なかでからくりを披露する。首が痛くなるほど見上げて楽しんだ。山車の屋根や飾り金具、欄間は見事で、大津衆の財力と文化水準を偲ばせる。また、屋台にのった子どもたちが鉦や太鼓を鳴らして祭りを盛り上げる。町内の人たちは二階から身を乗り出して観ていた。圧巻は曳山の辻回しだ。囃し子方と引き方が呼吸を合わせ、巧みに方向転換する。まさにエネルギーの爆発ともいえるその瞬間は、迫力満点だった。

江戸時代初期から受け継がれたという伝統ある曳山だが、肩張らず賑やかで、庶民が愛し守り続けてきたのが伝わってきた。さて、大津の曳山では、巡行中に囃し方が厄除けのちまきや手ぬぐいを見物人にまく。ちまきをひとつ取ることができ、「よかつたね」と地元の女性にいわれ、大津が好きになった。富山にも城端や八尾、岩瀬、新湊など、すばらしい山車があり、祭りには地元の人も燃えている。観にいつて元気とエネルギーをもらってこよう。

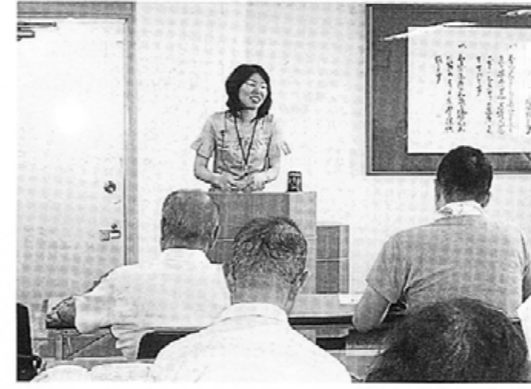
文芸同人誌「檸檬」同人 山本穂子



contents

- 健康セミナー
- 老人医療制度について
- 五省会ファイル
- リハビリテーション外来
- トピックス
- 食は健康への第一歩
- 医療相談
- 肺炎ワクチン
- ばればれ
- 楽々介護
- 朝礼のスピーチから
- お知らせ
- 診療案内

●後期高齢者医療制度
平成20年4月より、新しい医療制度が始まります。これまでは、75歳（一定の障害のある人は65歳）以上の人は国保や健保組合などの医療保険制度に加入しながら「老人保健制度」で医療を受けていましたが、新たに独立した医療保険制度「後期高齢者医療制度」に加入することになります。保険料は

医療費支給申請書を郵送しますので、受け取ってから申請してください。申請は初回のみで、それ以降は指定された口座へ振り込みます。
その他、（入院所の食事代（一般病床）及び（療養病床入院時の食費・居住費）が減額される限度額適用・標準負担額減額認定制度）、医療費の支給として（治療用補装具費用の一部負担金を差し引いた額の還付）、一定の障害をお持ちの高齢者で、市の認定を受けた方に対する（老人医療費助成制度）などを行っています。
また、第三者による交通事故でけがをした時、老人保健が一時立替払いをし、のちに加害者に請求できますが、市に届けが必要ですが、詳細は富山市役所長寿福祉課へお問い合わせください。



健康 セミナー 31

●●●●●

老人医療制度について

●●●●●

富山市長寿福祉課医療係
(副主幹) 伊藤英子
(主 事) 高岡太郎




老人保険制度は、国民全体で高齢者（医療保険加入者）の医療費を出し合うことで、高齢者の経済的な負担を減らし、安心して医療を受けることができるようになります。制度です。
平成14年9月までは、受給対象年齢が70歳以上でしたが、10月からは75歳に引き上げられました。さらに、平成20年4月から、75歳以上は「後期高齢者」として新しく「後期高齢者医療制度」が始まります。



対 象	自己負担限度額 (個人ごと)	自己負担限度額 (世帯単位で外来+入院)
現役並み所得者	44,400円	80,100円*
現役並み所得者 (経過措置適用者)	12,000円	44,400円
一 般	12,000円	44,400円
低所得者Ⅱ	8,000円	24,600円
低所得者Ⅰ	8,000円	15,000円

*医療費が267,000円を超えた場合は超えた分の1%を加算

「広域連合」ごとに決められ、原則として年金から徴収されます。自己負担割合は同じです。制度の運営は富山県内すべての市町村が加入する「広域連合」が行い、市町村が保険料の徴収と申請や届出の受付や保険証の引渡しなどの窓口業務を行います。詳細は各市町村の担当窓口へお尋ねください。
(2007年8月22日の西能病院「健康教室」の講演を編集しました)



西能みなみ病院リハビリテーション科では、広く明るいうりハビリテーション（以下りハと略）訓練室で、浅野裕医師を中心に、理学療法士、リハ助手が協力して、運動器疾患に対する保存的治療および各種障害に対するりハを行っています。
来院された患者様は浅野医師の診察を受け、その指示により、理学療法士が物理療法や運動療法を行っています。物理療法では、患部をホットパッドやマイクログウェーブ、電気刺激、超音波で活性化し、治療体操やマッサージを行います。また、平行棒、階段などを使って歩行訓練、筋力増強や関節可動域を広げる運動療法をしています。治療に集中していただけるように、ア

五省会ファイル [31] リハビリテーション外来



「私たちはリハ友」とお互いに励まし合う患者様たち

ットホームな雰囲気づくりを心がけています。
当院では、医師が絶えずリハ訓練室を訪れ、患者様の状態を把握して助言や指導を行うと同時に、患者様の相談や質問に応じています。また、私たち理学療法士も、治療しながらコミュニケーションをとり、患者様が治療目標を意識されて、意欲をもつてリハに臨んでいただけるようお手伝いしています。「運動機能の回復・生活的自立・社会参加」というゴールに向かって、患者様とともに進みたいと努めています。
(西能みなみ病院 理学療法士 中谷郁)

●老人保健法による現行医療制度（対象者）
(1) 75歳以上の方
(2) 65歳以上で次に該当し市の認定を受けた方
(ア) 身体障害者手帳の障害程度が

年 齢	保険証の種類	自己負担割合	窓 口
0~69歳	健康保険証（国民健康保険や社会保険など）	3割	国民健康保険：市役所保健年金課 その他の健康保険：社会保険事務所や健保組合など
70~74歳	健康保険証と高齢者受給者証	1割（20年4月からは2割） 現役並み所得者は3割	
75歳以上	健康保険証と老人保健医療受給証	1割 現役並み所得者は3割	市役所長寿福祉課医療係

1~3級及び4級の一部の方
(イ) 精神障害者保健手帳1~2級の方
(ウ) 療育手帳「A」の方
(エ) 国民年金証書等の障害程度1~2級の方
(オ) その他これに準ずる方
(己) 自己負担の割合
現役並み所得者がかかった医療費の3割負担。現役並み所得者以外はかかった医療費の1割負担。
(現役並み所得者とは、市県民税課税所得が145万円以上である70歳以上の方または老人医療を受給している方と同じ世帯に属する老人医療受給者)
〈医療機関などにかかる時に必要なもの〉
「健康保険証」・「健康手帳」・「老人保健法医療受給者証」を医療機関などの窓口で提示して一部負担金を支払ってください。
〈自己負担限度額〉
外来・入院の場合のかかった医療費の1割（現役並み所得者は3割）を負担します。ただし、1か月に負担する限度額があります。
〈自己負担が限度額を超えた場合〉
同じ月に医療機関等に支払った自己負担額の合計が自己負担限度額を超えた場合は、その超えた額が後日支給されます。市から高額

食は健康への第一歩

医療・介護における食事の重要性



▲車イスに乗れる方はデイルームでいっしょに食事をしていただいている。栄養状態や嚥下機能の状態により、お盆にのせられた食事は一人ひとり異なるが、必要な方には職員が食事介助を行い、おいしく・たのしく食べていただくことを心がけている（みどり苑）



口腔ケア 毎食後の歯みがきはケアの基本



嚥下機能検査 各職種が協力して実施

西能みなみ病院
摂食機能療法を実施
経管栄養から口から食べる喜びへ

西能みなみ病院では、昨年十一月より摂食機能療法を開始しました。これは食事を口から採るためのリハビリで、経口摂取が可能になると在宅復帰の見通しが立つことから、高齢者の多い療養病床群での重要な取り組みとなっております。栄養士の役割は、医師、リハビリ、看護師、介護スタッフらと協力し、患者様の日常生活動作の維持・向上を栄養面からサポートすることです。病状や食事の様子を観察し、嚥下の状態にあった食事形態や摂取方法を提案します。嚥下食は、ゼリー食、ミキサー食、ソフト食と段階的に用意し、麻痺がある方には適切な自助具を用いていただくこともあります。



摂食機能療法中の患者様



西能みなみ病院管理栄養士
館川美貴子

現在、当院には経管栄養の患者様が二十名前後入院中ですが、改善可能と思われる方には、摂食機能療法で経口摂取を支援しています。これまで三名の患者様が経管から経口に移行されました。食べる喜びやおいしさを味わっていただくことが職員の大きな励みになっています。

五省会三施設連携下での
栄養管理の取り組み

医療法人財団五省会は、整形外科の急性期病院である西能病院、医療療養病床群の西能みなみ病院、介護老人保健施設・みどり苑を運営し、3施設が連携して患者様・利用者様の病状に即した医療福祉サービスを提供しています。

栄養管理の面でも、3施設の管理栄養士が主体となり、他職種のスタッフと連携をとりながら、術後食の改善、嚥下食の導入、摂食機能訓練など、急性期・療養型・老健の特質を踏まえた取り組みを行っています。これらの成果や実績は各種学会や地域の勉強会などで発表し、相互に高め合い日々研鑽を積んでいます。

また、調理は西能病院が直営、みなみ病院とみどり苑は厨房を共有し、外部委託としています。適切な栄養管理は、「おいしく・楽しく」食べていただくため初めて逃げられません。「食」を通じて患者様・利用者様に心と体の両面から健康になっていただけるよう、命の尊厳を重んじ真摯に取り組んでいきたいと考えています。



午前11時30分のみどり苑・みなみ病棟の厨房



五省会
栄養管理アドバイザー
山崎閑子

みどり苑
摂食機能障害の方への栄養ケア
食意欲を高めるイベント食

病院と家庭との中間施設であるみどり苑は、在宅復帰を見すえた包括的ケアとリハビリを行う生活の場です。したがって栄養管理も在宅で継続できることを重視し、個人のライフスタイルに合わせた代償的手法を用いています。代表的なものとしては、脳疾患後の摂食機能障害に対する栄養ケアが挙げられます。



嚥下食の調理



これらのケアを多職種間で行うため、みどり苑では、平成15年からNST（栄養サポートチーム）を組織しています。口から食べる栄養ケアに力を入れ、障害があっても安全に食べられる嚥下食を用いて低栄養の予防に努めています。また、高齢者の食意欲を高め、生活の潤いを提供することを目的にイベント食を実施しています。井ぶりやラーメン屋台などの「クックサーブランチ」や「全国郷土料理めぐり」、日本各地の銘菓を味わう「おとりよせ喫茶」もとても好評です。生活訓練の一環である料理リハビリや、ご家族や地域住民との交流の機会でもある食の介護教室など、栄養部門の果たす役割は大きくなっています。

みどり苑栄養管理室
管理栄養士
坂井亜紀

西能病院
ピック食やオベ後食を開発
早期回復を栄養面からサポート

整形外科の急性期病院として年間約一千例の手術を行う西能病院では、患部の痛みや術後の安静のため、体を起こせなかったり、利き手が使えなかったりされる患者様がいらっしゃいます。そこで栄養科では、昨年十月より「ピック食」の提供を始めました。これは、おかずを一口大や巻物にして楊枝にさしたり、汁物にとろみをつけてこぼれにくくすることで、不自由な姿勢でも食事をしやすい工夫したものです。また、手術直後に提供する「リフレッシュ食」「オベ後パン食」等も独自のメニューとして取り組んでおり、病状の早期回復を栄養面からサポートすることに力を入れています。



ピック食



西能病院栄養科
管理栄養士
米原恭子

が大切だと思っています。

言語聴覚士による
誤嚥防止の取り組み



食事前に行うアイスマッサージ

一般に、65歳以上の高齢者の8割以上が誤嚥性肺炎を発症すると言われていています。みどり苑では、これを防止するさまざまな取り組みを進めています。

食前には、全利用者様が参加する嚥下体操を実施しています。誤嚥は最初の一口目に起こりやすいため、毎食前の5分間をかけて呼吸・発声等の運動を行い、前頭や舌の筋肉をリラックスさせます。

嚥下機能に障害をお持ちの方には、口腔リハビリの一環としてアイスマッサージを行います。傾眠傾向や摂食嚥下障害をお持ちの方でも、食事に集中できる環境を整えることにより、ムセの減少、唾液量アップなどの効果が得られます。



みどり苑言語聴覚士
水上春奈

食後は、全利用者様に対し、個々の状態に合わせた口腔ケアを実施しています。これらにより口腔及び咽頭の細菌数や口臭が減少し、歯肉炎や口腔粘膜の炎症が改善したほか、食事量も増加しました。

また、他職種との研修会を通して嚥下機能やリスク管理に関する知識・技術を広め、利用者様がいつまでも口から食べられるようにサポートしています。

肺炎ワクチン + 医療相談

Q 昨年、風邪をこじらせて肺炎になったので、今年は肺炎ワクチンの接種を考えています。このワクチンについて教えてください。

(70歳・男性)

A 肺炎は、がん、心疾患、脳血管障害に次いで日本人の死亡原因の第1位となっております。しかも、肺炎で亡くなる方の90%が65歳以上の方です。高齢の方は肺炎にかかってから抗生物質で治療するよりも、ワクチンで予防することが大切

です。心臓疾患、呼吸器疾患、糖尿病、腎不全、感疾患など基礎疾患がある方には、とくにワクチン接種をお勧めします。このワクチンを接種することで万一感染しても軽症で済み、抗生物質が効きやすいなどの効果もあります。また肺炎には風邪やインフルエンザから続いて感染することが多いので、インフルエンザワクチンも接種するとよいでしょう。

ワクチン接種の副作用としては、ときに注射部位の腫れや痛み、まれに発熱がありますが、重い副作用は国内では報告されていません。

接種は、年中いつでも可能で、皮下注射・筋肉注射にて行います。1回の接種で、効果はおおよそ5年間持続します。また、接種は自費診療です。詳しくは医師にご相談下さい。

(内科医 松井祥子)



ハートフル・ケア

楽しく介護 その8

車椅子①

今回は病気やけが等のため歩くことが困難になり、車椅子の使用を検討している方のためのアドバイスをします。

車椅子にはいろいろな種類があります。標準型、介助型、電動型等ありますが、標準型を利用する方が多いようです。標準とはいえずサイズや若干の機能は違いますので、選ぶ時のポイントを説明します。

【サイズ】

車椅子の座面の高さや幅を確認してみてください。高さが合わないベッドや便座の間を移動しにくくなったり、姿勢が悪くなり、疲れやすくなります。幅が広すぎると姿勢が不安定になったり、自力で駆動する時に腕が疲れやすくなります。しかし、



(支援相談員 長嶋千尋)

自分にぴったりの車椅子を特注することは難しいので、クッション等で調整するとよいでしょう。

【機能】

機能として肘当てを取り外せるものがあります。これは車椅子から移る時に便利です。片麻痺がある方にはブレーキをかけやすくするため、片方のブレーキを長いものに付け替えることができるタイプのものもあります。また家用車で移動することが多い場合、軽くて折りたたみやすいものがよいでしょう。

【レンタルの利用】

車椅子は、介護保険を利用してレンタルするのが便利です。レンタルであれば自分にあったものをその都度借りられます。担当のケアマネージャーさんに相談してみてください。

通院バスのご案内

①富山駅・西町コース
丸の内→西能病院→富山大橋
8時から12時15分まで
旅籠町 毎時15分・45分 丸の内
西町←桜橋通り←富山駅←新富町

②婦中・長沢・金屋方面
金屋→西能病院→神明→羽根
7:50 11:00 鶴坂農協
友坂口 平岡←古里郵便局←速星駅

③呉羽・中老田・北代・田刈屋方面
西能病院→吉作→花ノ木
9:10 12:00 中老田
石坂 北代←呉羽駅←富山短大



月曜～土曜 午前運行
(日曜、祝日は休み)

○印は常時停留所、その他は臨時停車します。
★詳細は受付でおたずねください

ぽればれ

くゆっくり・おだやかに

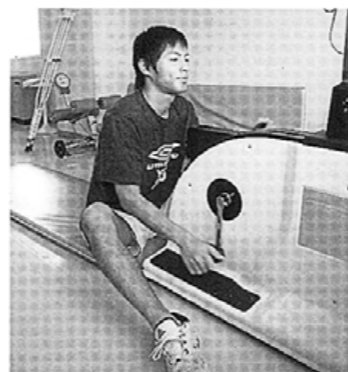
ちょっと元気になる話

入院患者さん (西能病院)
中田洋平さん (23歳)



早くボールを蹴りたい

中田洋平さんは、YKKAPサッカー部のチームメンバー。ポジションはミッドフィールターで、チームのホームページでは「中盤でのセンス豊かなプレーからゲームをコントロール。今期はロングパスやドリブル突破で得点を演出し、チームの勝利を導く活躍が期待される選手」と紹介される。



▲「早く復帰したい！」と筋トレに励む中田さん

首の骨折と内側のじん帯損傷だった。サッカーゲームの激しい動きのなかではケガはつきものとはいえ、入院生活は辛い。チームメイトが活躍するのをよそに、脚がみるみる細くなり、心肺機能が低下するのを体験すると、不安になる。これまでも西能病院で治療する仲間を見舞ったことがあるが、自分がそうなって、初めて悔しい思いがわかる。週末にはチームメイトがどっと見舞いに来てくれる。ひどいケガから立ち直った人の励ましの言葉は力強い。競争が激しいなかで、逆の立場になったときに自分もそう言えるか問いつつ、中田さんは「試合に出たい。早くボールを蹴りたい」という思いを、リハビリと筋トレに向けている。

一期一会

これは私が大好きで、大切にしている言葉です。人は生まれると同時にたくさんの人と関係を持ち、出逢いや別れを繰り返して、毎日成長していきます。

朝礼のスピーチから



先日、新潟で地震があり大変な被害になっていきます。「さっきまで話していたのに、あんなに元気だったのに」と悲しむ人々がニュースに流れていました。いつもそばにいた人でもどんな形で別れがくるかわかりません。もしかししたら、もう会えないかもしれ

ないと思う気持ちで接することが愛しさにつながるのかもしれない。出かける時も、一日を終えて眠りにつく時も、けんかなどしないで笑顔で過ごすようにしたいものです。

人を「好き」と思う気持ちは心に元気をくれます。自分のまわりの大切な人たちにあらためて「大好き」と伝えてみてください。優しい気持ちで一日が過ぎると思います。

出逢えた人たちと悔いが残らない関係を築いていくためにも、人の心を傷つけないよう、自分に自信を持って、生き生きとした毎日をめざしていきたいものです。

西能病院 看護部副主任 吉崎寿美



8月4日、恒例のみどり苑・納涼祭が開催され、入所者・利用者の皆さまがご家族やボランティアさんと一緒に夏の宵を楽しまれました。

まずはゲストの「華の会」による民謡をしつとりと鑑賞。中庭には出店が並び、お孫とヨーヨー釣りや花火を楽しむ姿も見られました。職員手製の獅子舞も威勢良く演じられ、暑さも忘れる一夜となりました。

みどり苑 納涼祭

おばあちゃん、見て！ 花火きれいでしょ。

お知らせ

■ 西能みなみ病院-新任ドクターの紹介
【石神慶一郎 いしがみけいいちろう】
内科 非常勤

■ 物故者法要-西能みなみ病院
去る8月14日、この1年間に西能みなみ病院ならびに西能病院において亡くなられた方々のご冥福を祈り、しめやかに法要を営みました。



■ みどり苑-文化祭開催
11月3日(土)
民謡踊り・喫茶コーナー・相談コーナーなど盛りだくさんの企画を予定しています。

西能病院

TEL 076-441-2481

富山市五福1130

<http://www.sainouhp.or.jp/>

診療科	平日診療(月~金)					休日診療(土・日・祝)			
	時間	月	火	水	木	金	時間	土	日・祝
整形外科	午前(8:30~12:00)	西能 市村 信清 竈 和徳 正典	根塚 武 橋口 堂後 (9:00~)	西能 辻 津 仲井間 憲成 竈 陽雄 (9:00~)	西能 根塚 武 竈 津 功	西能 松田 功 竈 信清 正典 (10:30まで)	午前(8:30~12:00)	市村 信清 堂後 和徳 正典 隆彦	交替制
	午後(4:00~7:00)	西能 堂後 陸彦	市村 和徳	橋口 津 松下 功	根塚 武 橋口 堂後 陸彦	信清 正典 川口 善治 (5:30まで)	午後(1:30~5:00)	市村 根塚 橋口 和徳 武 津	交替制
内科	午前(8:30~12:00)	川上 恭右 (一般・消化器) 森田 弘之 (一般・消化器)	森田 弘之 (一般・消化器)	森田 弘之 (一般・消化器)	川上 恭右 (一般・消化器)	森田 弘之 (一般・消化器)	午前(8:30~12:00)	中山 康弘 (一般・消化器) 吉田 光宏 (神経内科・9:00~隔週)	休診
	午後(3:00~5:00)	川上 恭右 (一般・消化器)	松井 祥子 (一般・呼吸器)	森田 弘之 (一般・消化器)	川上 恭右 (一般・消化器)	森田 弘之 (一般・消化器)	午後(1:30~5:00)	休診	休診
眼科	午前			柚木 達也		園師 眞弓	都合により担当医が変更になる場合があります。ご了承ください。		
麻酔科	午前(8:30~12:00)				増田 明 (顔面・眼・耳鼻 外来・予約制)				
リハビリテーション科		午前8:30~12:00 午後4:00~7:00					午前8:30~12:00	午後1:30~5:00	

みどり苑

- 介護老人保健施設
 - ・入所サービス
 - ・短期入所療養介護
 - ・通所リハビリテーション(デイケア)
- 居宅介護支援事業所
- ボランティアの募集
月・火・木・金の午前・午後
入浴後のドライヤーかけ/利用者様の活動サポート/話相手
お気軽にお問い合わせください

富山市秋ヶ島146-1
TEL 076-428-5565

みどり苑ホームページ
<http://www.sainouhp.or.jp/~midori/>

西能みなみ病院

TEL 076-428-2373

富山市秋ヶ島145番1

時間	月	火	水	木	金	土	日
午前9:00~12:30	石原 元	森本 茂人	石原 元	石原 元	石原 元	石神慶一郎(第1・3・5) 森本 茂人(第2・4)	休診
リハビリテーション科	浅野 裕	浅野 裕	浅野 裕	浅野 裕	休診	浅野 裕	休診